

青い鳥のお仕事をのぞいてみよう！

～ 中学生～青年期担当ソーシャルワーカーの場合 ～

<何をする人？>

成人期も含めた発達障害・精神障害・知的障害(対象障害は機関によって異なります)のある方を対象に、特性のアセスメントをもとに支援方法を検討し、相談対応を行います。

医療機能のあるセンターでは医師による診察・投薬もあるので、医師や心理士等との所内連携、関係機関(学校や通所先)と連携してご本人の安定した生活をサポートします。ご家族や地域に対する普及啓発活動も行っています。

<支援の対象はどんな人？>

小学生以降成人期も含めた発達障害・精神障害・知的障害(対象障害は機関によって異なります)のある方ご本人とご家族。 ※関係機関(学校・通所先・職場等)の方への支援も実施しています。

<どんな支援をするのか教えて！>

- ご本人、ご家族との定期的な面談による相談対応。
- 社会資源の情報提供と資源に繋げるサポート。
- ご本人の在籍する学校・通所先・職場へ出向いて授業や活動、作業等見学。ご本人への対応について所属の支援者と連携、情報共有、ご相談をお受けしています。
- 関係機関の支援者とご本人の支援方法についてカンファレンス(支援会議)実施。
- グループ活動。

<ある一日の流れ>

08:30【始業】

始業と共に本日の業務、出張等の動きについて共有します。

利用者ご本人のカンファレンス(支援会議)のため、学校・通所先・職場等の関係機関へ出張することも多いです。

NAME	SCHEDULE	TIME
佐藤		:
鈴木		:
高橋		:
田中	15-青い鳥高校 訪問	直:帰
伊藤		:
渡辺	15-青い鳥高校 訪問	:
山本		:
中村	9-4-2 カンファレンス	直:行
小林		:
		:
MEMO		

09:00【ケース会議】



会議室に移動します。発達相談や医療受診を希望する方からのご相談を受け、どのような支援が可能かをソーシャルワーカー・心理士などの多職種で検討します。

多職種から色々な意見を集めて支援方法を検討しています。

11:00【ご本人面接】

ご相談希望の利用者が来所しました。

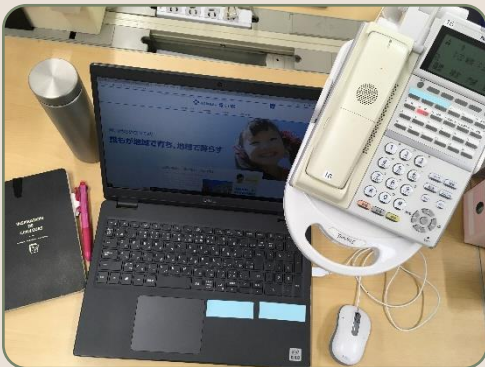
センターを利用される発達・精神・知的障害のある利用者ご本人(対象障害は機関によって異なります)からの相談対応を行います。日常生活の変化を共有しながら、ご本人の安定した社会生活を支援します。

今日のご家族とのやり取りで喧嘩になってしまったことについて、会話を絵に描き、ご本人の気持ちの整理を一緒に行いました。



ご家族からのご相談対応も行います。

12:00【お昼休憩】



利用者から相談のお電話をいただきました。会社の昼休憩を利用して掛けてくる方が多いため、いつでも相談対応できるように、お昼の時間は日替わりで電話当番を決めています。

今日は電話当番ではないので、気になっていた近くのお店でお昼ごはんを食べようかな？

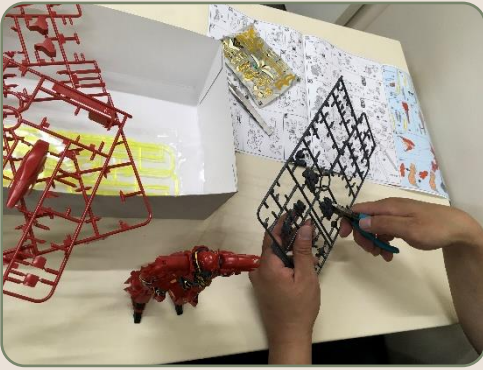
13:00【相談受理】

初めてのご相談のお電話がかかってきました。電話で簡単に現在の困りごとをお伺いし、困りごとに応じた機関をご案内したり、新規相談として受理します。

担当ケースについて、学校の先生や利用されている機関のスタッフに授業や施設での様子などを聞き取ることもあります。



15:00【グループ活動】



利用者を対象としたグループ活動で、各々好きな工作をしました。スタッフも一緒になって工作を楽しみます。

手先の不器用さ、他者との関わりなど、普段の面談ではわからないところを知る機会となります。少人数の活動で、何気ない会話の中から本人の状態や気持ちを把握することも大切にしています。

17:00【退勤】

カルテを適切な場所に戻し、相談時に使用したメモなどを破棄。明日の予定を確認し、必要な資料を準備して、パソコンをシャットダウン。

退勤後 今日は習い事に行きます♪



〈他にもこんな業務を行っています〉



普及啓発事業：ご家族や支援者、市民、幼稚園・保育園の先生などを対象とした講座を毎年開催しています。